



一年を振り返って

336-D地区ガバナー 福代 明正



現在、新型コロナウイルスの感染が深刻な状況となり、東京都・大阪府など7都道府県に出された緊急事態宣言は4月16日ついに全都道府県に出される事態にまでなりました。ライオンズ関係の諸会議・各種大会はもとより、国際大会も中止となりました。

336D地区でも各種会議は中止もしくはWeb会議とし、クラブでも例会・奉仕活動の中止・延期をせざるを得なくなりました。

獅子吼VOL. 3もホームページ上での発刊となりました。

1年を振り返りますと、第1回キャビネット会議から公式訪問、周年行事へと全力疾走してまいりました。2月以降は新型コロナ対応に追い廻わされました。それを支えて戴きました全ての会員に感謝申し上げます。

会員増強につきましては、公式訪問・各種行事・会合において、直接お話をさせていただき、多くの新会員を迎えることができました。実績はまだまだ不十分ではありますが、ひとつの方法を見出すことができました。

“地域を越えて We Serve” のスローガンのもと、L.C.I.Fにも積極的に取り組みを致しました。各クラブでの種々の工夫をしていただきました。ご協力を引き続きお願い致します。その他すべての活動に多くのご助言・激励をいただきました。ありがとうございます。

現下、新型肺炎の影響で苦境にたたされた多くのメンバーがいます。同じライオンメンバーです。みんなで支えましょう！クラブで支えましょう！

澤辰水次期ガバナーの活躍をお祈りします。

一年を振り返って



キャビネット幹事

矢田 二三夫 [出雲中央LC]

一昨年の10月に次期キャビネットスタッフ会議を皮切りに、翌年1月8日に事務所開きを迎えました。

程良い緊張感の中で、前中林ガバナーの第3回、第4回のキャビネット会議を経て、周南市での第65回地区年次大会又総社市での複合地区年次大会を終え、7月からの第102回国際大会をイタリアのミラノで開催されてからは、駆足のごとく、公式訪問、周年行事に訪問させていただきました。

4R、5Rには、所用により失礼いたしました。各リジョンチュアパーソンゾーンチュアパーソンの歓待を受け、良い経験と思い出を作っていた事に感謝いたします。

同時に336複合地区にも参加する事により、D地区以外の方との交流も出来又、奥の深さや、おもしろさも勉強になったと思います。

ただし、2月の後半に始まりました新型コロナウイルスにより、336-D地区の周年式典及び諸会議・研修会等が取り止めになったり、1年の集大成にしておりました地区年次大会を郵送による投票となった事が、何か消化不良といえますか、これでいいのかという申し訳無さを感じております。今後この様な対応や運営の仕方も参考に簡素化する必要があるかと考えます。

66回目で初めての事だと思いますが、これも一つの試練と考え、あの新型コロナのキャビネットかと語りつがれる事と思います。

何はともあれ、ここまでやってこれたのも、事務局三人娘のおかげであり、あわせて地区役員と会員のあたたかいご厚情に感謝申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。



キャビネット会計

森山 茂 [出雲中央LC]

キャビネット会計としての役職が終わろうとしています。メンバーの皆様にはご協力頂き心より御礼申し上げます。

最初に予算案を作成するにあたり一番気掛かりであったのが「会員の減少」でした。これからも減少はあるとは思いますが、メンバー皆様で力を合わせて頑張りたいと思います。

また、本年度は誰もが経験したことのない「新型コロナウイルス」感染拡大の影響により、第4回キャビネット会議の縮小開催、そして4月17日・18日に予定しておりました第66回地区年次大会の中止、その他にも様々な行事が中止となり3月以降は多少なりとも時間の余裕が持つことが出来ました。

最後になりましたが、ガバナー公式訪問、周年行事では多くのメンバーの方々と交流させて頂き私にとって大変貴重な経験を積むことが出来たことに感謝申し上げます。

一年間本当にありがとうございました。



LCIFキャンペーンコーディネーター

大野 美雄 [松江LC]

第2副地区ガバナーの宛職であり、年度途中からの就任となりました。情報がかなり錯綜しており、且つ又私自身不勉強であったこともあり、皆さまにご迷惑をお掛けしてしまいました。

先ず、昨年12月13日付けにてキャンペーン100に関する書面を、全RC、ZC、単位クラブに発信しました。その後、今年2月16日、下関における第3回キャビネット会議の翌日にLCIFキャンペーン100副エリアリーダー L大谷博(岡山LC)の研修を受講し、その内容もふまえて2月19日付けにて再度発信し、ご理解を願った次第です。

次年度が最終年となります。経済状況が厳しい昨今、また、コロナ後の状況がどうなることやら。見通しの立たない中ではありますが、何とか目標に向かって頑張っていたいただきたいと思います。半期強の任期ではありましたが、皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。有難うございました。



GLTコーディネーター

大野 美雄 [松江LC]

2年間GLTコーディネーターを務めさせていただきました。今期は入会3年未満の新会員研修会を、リジョンごとに開催していただきました。ライオンズとしての意識の向上が退会防止に繋がるものであり、習得した知識はこれからのクラブ役員、地区役員に就任した際に必ずや役立つことでありましょう。

しかしながら、年度後半には新型コロナウイルスの蔓延によりあらゆることが自粛され、ライオンズの活動にも大きな支障をきたしました。研修会を開催できなかったリジョン、研修会資料を配布してクラブ単位で研修会をされたリジョンもあり、足並みが揃いませんでした。

全国的に会員の減少傾向が続く中、福代ガバナーは一生懸命に会員増強に力を入れてくれました。年度末の退会が気になるところでありますが、少しでもお役に立てましたら幸いです。皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。有難うございました。



GMTコーディネーター

金田 寛治 [岩国錦LC]

RC、ZCをはじめ、クラブ役員の皆様の御理解のもと、会員増強に取組み、成果を上げる事が出来ました。皆様のお陰と感謝申し上げます。

残念ながら新型コロナウイルスの影響による各種会議、クラブ例会中止等、未曾有の毎日が続いております。私自身も皆様と同様に如何に心の維持を保つか大変苦勞をしております。

しかし、会員増強へ取組んで頂いた結果、4月末現在、期首より51名の増となっております。

今後は新型コロナウイルスの影響による経済的な疲弊と気持の維持の欠落による退会防止、併せて毎年度末の多数の退会者の防止をぜひともお願い致します。

次年度へ向けて、会員拡大とクラブ発展の御努力をお願い申し上げます。

『クラブ発展は前を向き前進あるのみ』です。

その為には『会員増強』が必要です。

一年間大変お世話になりました。



GSTコーディネーター

神田 義満 [防府LC]

聞きなれない役職の拝命とともに日々は目まぐるしく過ぎていきました。

9月24日、2月21日の2回、336複合地区ガバナー協議会事務局で行われた336複合地区GST会議に参加し、組織の動きとGSTの輪郭が少し見えてきました。

糖尿病関連事業では、糖尿病、小児癌の冊子の配布と、山口県、島根県と両県で研修会を開催、山口県では、糖尿病協会会長の矢賀健先生を、島根県では島根大学医学部の守田美和先生をそれぞれ講師にお迎えし、まずは正しい知識を知るという意味に於いて糖尿病、小児癌対策の一步を踏み出せたかと思えます。

一方、マイライオンでのアクティビティ報告の普及については、6割～7割程度で、100%を目標として、引き続き皆様をお願い致します。

環境保全対策については、EM菌散布により岡山県では河川、島根県では山林の浄化に成果をあげているようです。安価で効果を発揮できるEM菌を個人的に活用していますが、ライオンズの組織をあげての活用を切望しています。



FWTコーディネーター

山崎 もとみ [大田LC]

平素はFWTの活動にご理解とご協力を賜り大変ありがとうございます。

FWTコーディネーターとして、二年目の活動となりましたが、今年度、二つの支部が結成できました。ご尽力いただいた会員の皆様には、心より感謝申し上げます。

今年度の活動として、8か所の諮問委員会の場で、FWT研修をさせていただきました。

ゾーンチェアパーソンの皆様にはお世話になり、本当にありがとうございました。

半期も終わり、これから追い上げと言う時に、世の中が一変しました。

活動自粛に加え、年次大会など全てが中止に追い込まれ、クラブ例会までも無くなったクラブが多いのではないのでしょうか?この状況下での活動も厳しく、残念ながら更なる支部結成には至りませんでした。

引き続き、次年度もお受けすることになりましたので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、今年度お世話になり有難うございました。



国際関係委員長

守田 和彦 [光LC]

本年度、336D地区年次大会、複合地区年次大会等中止となり、残り数か月となりました。災害等は昨年に比べ非常に少なくなりましたが、新型コロナウイルスという前代未聞の大災害が襲ってきました。終わりの見えない災害の為、非常に怖く不安に感じております。ライオンズ精神を発揮してこの難局を乗り越える事は必ずできると確信しております。

本年度、LCIF、MJFの目標は達成に近づいています。特にMJFについては130口余りとなりました。大変ありがとうございました。

キャンペーン100につきましては、来年も続きます。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

2月16日、光の松原屋にてのLCIF研修会には大谷講師のもと、53名の出席をいただき有意義に終了いたしました。出席者の皆さん、ありがとうございました。

一年間大変お世話になりました。感謝申し上げます。



MC委員長 (獅子吼編集員)

大田 邦夫 [出雲中央LC]

新型コロナウイルスが感染拡大によってすっかり変わってしまった世界になりました。
福代ガバナーの集大成として準備を重ねてきました「地区年次大会」も中止となり、非常に残念でなりません。

人が動けない時代に突入し、ある意味「時間に縛られない、考える時間がたくさんある」と思う反面不安なことも考えがちですが、こんな時こそ適切な情報収集・発信が大事なのか痛感いたします。

今こそ、Webを活用した新展開が必要となり、究極のピンチを究極のチャンスに変えることは可能です。

これからのライオンズ活動の情報発信はもっと早く、正確になると確信します。

私事ですが、3月初めより体調を崩し、コロナ以外の理由でも自宅待機状態となりました。

皆様には、大変ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

健康格差も広がっています。「健康である」ことが、全てに勝る価値観です。

免疫力を高めながら、しっかりとコロナの第2波・第3波に備えましょう。

今後ともよろしく願いいたします。



IT 特別委員長

志賀 光法 [宇部新川LC]

2016年度から複合地区のIT特別委員として、2018年度からは336D地区IT特別委員長として2年、計4年間ライオンズクラブの大きく変貌してきたICT環境に取り組んできました。

特に今年度はeMMR ServannAとMyLCIとの切断、MyLionでのアクティビティ報告が始まるなど大きな変化の年となりましたが地区内のクラブの役員の方々の深いご理解とご協力で5月にアンケートを実施させていただきましたがMyLionのアカウント取得率は100%で1つのクラブも取り残すことなくMyLionへの移行ができました。

しかし、残念ながらMyLionでのアクティビティ報告は地区内88クラブ中65クラブで74%の対応にとどまっています。その要因の一つはこれまでほとんどのクラブでアクティビティ報告を担ってこられた事務局のMyLionのアカウント取得率に関係していると思われます。これから年度末までに来年度の各クラブの会長・幹事、事務局のMyLionアカウントの取得とMyLCIによる来年度のクラブ役員の登録が必要となります。

最後のお願いとなりますが年度末の手続きを必ず実行していただきますようお願いいたします。4年間大変お世話になりました。皆さまのご協力に感謝いたします。



YCE委員長

椎木 一三 [徳山LC]

YCE委員長としての通常事業に加え、幾つか自分なりの目標を設定して、今期のYCE活動をスタートしました。皆様のご協力により、通常事業である2019夏期受入、夏期ミニキャンプ、冬期受入、冬期派遣を順調にこなしましたが、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、2020夏期受入、夏期派遣が中止となり、事業を中断せざる得ませんでした。

もう一つ今年の目標としておりましたYCE事業に対する意識向上の為に、各リジョンにおいてYCE事業の説明会開催を予定していましたが、コロナウイルス禍の影響もあり、3リジョンでしか実行できなかった事が心残りです。

また、キャンプ事業につきましては、来日生の為に、若い参加者の人数を多くする事が良いと考え、複合地区キャンプに参加する方向に舵を切りましたが、中途半端な状態で大和次期YCE委員長に引継ぐ事になりました。大和次期委員長のご活躍を期待しております。



保健福祉環境保全委員長

長谷川 順子 [東出雲LC]

地区委員のつもりがいきなり副委員長という大役が変わりとても不安な気持ちを持ちながらの二年間でした。

最終には、コロナの影響で血液センター様の活動はきびしいものではなかったかと案じております。

献血につきまして、若年層への啓発活動に取り組む為に、今年一月に委員会を開き、県薬事課様、血液センター様、ガバナーの出席を戴きまして、話し合いを持ちました。

献血の正しい知識や興味を持って戴くための献血セミナーの必要性を各中学校に御願いの旨を、県知事、血液センター、ガバナーの連名で教育委員会、学校長あてに二月に通達を出して戴きました(島根側のみ)。私の地元の中学校では、二月に薬物乱用防止セミナーの開催に合わせて時間を戴き、血液センター様の協力で行いました。今後の取り組みについては、各クラブで継続事業として続けていただきたいと思っております。

皆様の力強い協力ほんとうにありがとうございました。



青少年健全育成委員長

堀江 康輔 [横田LC]

平素は、当委員会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。おかげさまで、当委員会の活動をほぼ予定どおり納めることが出来たかと思っております。ただ、年が変わってから新型コロナウイルスのため「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室」の開催に認定講師の皆さんには苦心をされたかとお察します。

各クラブ、会員の皆様のご協力により無事終了できます事に感謝申し上げ一年を振り返っての報告とします。

1. 「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」

【山口会場】《日 時》2019年10月19日（土） 13:00～16:30

《会 場》岩国市福祉会館

《受講者数》32名

【島根会場】《日 時》2019年10月20日（日） 13:00～16:30

《会 場》出雲商工会館6階

《受講者数》27名

2. 2019-2020年度 国際平和ポスターコンテスト

●テーマ 「平和への道のり」

●参加クラブ数 44クラブ

●スポンサー学校数 112校

●応募総数 1,771点

3. ライオンズクエスト（ワークショップ）

《会 場》社会福祉法人 きんろう保育園

《ホストクラブ》出雲LC

4. 「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室」認定講師派遣について

【島根県】各クラブ・認定講師の計画に基づいて実施。

【山口県】県で設定されている要領によって実施。

リジョン・チェアパーソンを終えて



1RRC 渡部 俊行 [松江湖城LC]

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が5月31日まで延長されるなど大変厳しい状況のもと、私どもの一年間の総括の場とでも言うべき「1R第4回現・次期合同ガバナー諮問委員会」の開催も、やむなく中止をせざるを得ない状況となりました。

このようななか、Z・Cの皆様、地区役員・委員の皆様、各クラブの会長を始め会員の皆様には、1Rの運営および活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、お陰をもちまして、滞りなく一年間の活動に終止符を打つことが出来ました。厚く御礼を申し上げます。

次年度は、新型コロナウイルス感染症の収束と経済の再生に向けての正念場の一年、と同時に私どもにとりましては「ライオンズム」の真価が問われる一年にならうかと存じます。次期の地区役員・委員の皆様、各クラブの会長を始めクラブ役員の皆様のご活躍をお祈り申し上げ、一年間を振り返ってのご挨拶とさせていただきます。



2RRC 原 洋子 [大社LC]

2Rリジョンチェアパーソンを受け、福代ガバナーのスローガン『地域を越えて We Serve』を基本理念として活動をしてきました。令和2年が始まり、ライオンズクラブもラストスパートの時、新型コロナウイルス発症の為、3密を禁とされ、種々活動、集会が中止となりました。しかし、その様な中でも1、2、3、各ゾーンチェアパーソン様には一年を通し活動目標をたて、各クラブをまとめていただきました。地区役員様には、キャビネット事務局と連絡を取りながら成果をだされました。1R-3RGMT会員増強セミナーでは、金田コーディネーターより、「女性会員を獲得するには」のテーマで講師をする機会を得ました。

福代ガバナーのモチーフの雄大な雲はスサノオの命の言葉から引用されたとの事、スサノオの命は疫病除けの神様、このご縁をいただき、新型コロナウイルスが終息する事を願うばかりです。

この一年、貴重な体験をさせていただき感謝です。



3RRC 野田 昇介 [石見LC]

昨年6月初め、次期3RRC予定だった清水候補が突然の病に倒れ、急遽、私とその責任ある職に推薦されました。何をすれば良いか理解できないまま、第1回キャビネット会議に臨みましたが、なんとRCの席は一番前列、そしてGLT、GMT委員会に出席しての質疑応答、何もわからない状態で、よくぞ参加したと思っております。帰ってからは、過去の資料を参考にして勉強の連続でした。そんな中、永井元地区ガバナーより今年の大きな目標として2023年～2024年ガバナー候補を3R1Zより選出するという至上命令が出され、驚かされました。2名のZCの方にいち早く協力していただき、候補者とキャビネットクラブへ熱意を示しておりましたが、新型コロナウイルスにより中断し、現在継続審議となっております。コロナ感染の影響により3R活動の中でも「新人研修」「親善スポーツ大会」などの計画が叶わず申し訳ないと思っておりますが、最後にアラート活動として、江津LCに続いて石見LC・瑞穂LCも社会福祉協議会と災害ボランティア活動支援の協定書調印がされたことは、災害情報を共有し、被害者支援の体制が整ったと喜んでおります。今後各クラブともアラート委員を設置し、地元社協との連携を図ってください。以上この一年間お世話になりました。これを縁に、これからも気軽に話してできるよう願っております。We Serve!!



4RRC 山口 秀敏 [岩国錦LC]

令和最初のキャビネットが終わろうとしている。
4Rのリジョンチェアパーソンとして約一年間 キャビネットの一員として貴重な経験をさせていただきました。
キャビネットメンバーやリジョン内クラブ会員に支えられ、何とか無事に終わりを迎えられそうです。只、心残りは新型コロナウイルスの影響により、3月からのクラブ理事会、例会等の中止、336D地区年次大会の中止、更には336D地区複合地区年次大会が中止になった事です。
大変残念な結果となりましたが、ライオンズクラブ会員の健康、安全を願うためにはやむを得なかった事と思います。
ライオンズクラブ会員から一人のコロナウイルス感染者が出ないように、また、早く収束するように願っています。

Let's meet again



5RRC 神田 義満 [防府LC]

5RRCを拝命し、早いもので、任期を残すところ、約1か月となりました。
この間、2回のリジョン会議を開催し、第3回目はコロナにより中止、第4回の開催についても危ぶまれています。
3月以降は、コロナウイルス蔓延の影響で、会議、行事はもちろん、周年行事中止の、苦渋の決断をされたクラブも多く、未曾有の事態に、新しいクラブの形態を模索している状況です。
そんな中、新南陽若山LCの、感染予防対策をとりつつ開催された献眼者法要に出席し、地道に献眼活動を継続してこられたクラブのご努力に大いに敬服し、初心に変えるとともに、RCとしては、他クラブへもお広めするべきと感じました。
こうして過ぎた1年を振り返ると、RCとして、画期的なことではできませんでしたが、楽しいライオンズ活動をモットーとしている私には、役員の皆様と楽しく活動することができました事が何より有難く、役員の皆様、リジョンの会員の皆様のお力添えを頂きました事に感謝申し上げます。



6RRC 前村 きみこ [宇部ハーモニーLC]

福代明正ガバナーの7つの基本方針の中の“1番目に国際会長の方針を尊重して活動します”の国際会長を敬う福代ガバナーの誠実な人柄に魅せられ、この一年間6R（1Z.2Z.3Zの13クラブの会員）が心1つにして7つの基本方針に取り組んでいかねばと固く決心致しました。

又、公式訪問・キャビネット会議での福代ガバナーの独特な雰囲気ですら優しく皆さん方に“お願いがあります”のあのソフトな話し方にまたまた脱帽！と共に福代ガバナーの今期の情熱と意気込みを痛切に感じ、上半期13クラブの皆様方と共に目的達成に向け頑張っ参りました。

下半期は新型コロナウイルス感染防止で第3回・4回リジョン会議・諮問委員会・そして年次大会まで中止となってしまったことは誠に残念でなりません。

一番の心残りは、福代ガバナーと内村大会委員長とのコンビでの年次大会には、期待が大きかっただけに凄く残念な気持ちで一杯です。

ひさかた振りに地区役を引き受け1R～7Rの皆様方にお会い出来感謝の気持ち一杯で御座います。6Rの皆様のご協力心より感謝申し上げます。

有難う御座いました。



7RRC 米田 敬 [下関長府LC]

2019年5月18日、出雲ロイヤルホテルにおいて、次期地区役員・委員研修会への参加により、福代明正ガバナーをはじめ多くの方々とお会いすることができ、ライオンズクラブの活動に、いかに真摯に活動されているかという事に、心より感銘を受けたことを今でも思い出します。

本年度は、実に特別大変な年度でありましたが、上半期はまず、10月の半ばまで7R13クラブの例会訪問をさせていただくことができ、各クラブそれぞれに工夫ある例会を開催されておられ、また、懇親会においても心温まる歓迎を受けました。

ガバナー公式訪問、ガバナー諮問委員会も順調に開催されてきましたが、下半期にはいり、中国武漢を発端とする新型コロナウイルス感染拡大により、その後の会議などすべて中止を余儀なくされてしまいました。それにもかかわらず、重要な協議事項が、肅々と決議承認いただき、これもひとえに、1ZZC太田秀美様、2ZZC重岡伸一様の並々ならぬご尽力と、7R13クラブの会長様はじめ会員の皆様の御理解ご協力があったればこそと心より感謝申し上げます。

尚、来期は7Rから澤辰水地区ガバナー（下関LC）が、また、336複合地区では岡村聖爾協議会議長（下関北LC）が輩出される予定であり、7Rの会員の皆様には益々のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

この一年間大変お世話になり、誠にありがとうございました。

周年行事

下松中央LC

認証40周年記念式典(記念例会)

2020年3月15日(日)下松中央ライオンズクラブは認証40周年を記念例会として、下松市笠戸島の国民宿舎大城にて、会員と家族のみで開催致しました。

2月に入り、新型コロナウイルスがだんだん広がっていく報道の中で、準備を進めてきた認証40周年記念式典を、どうするか大変悩みました。

委員会でも色々な意見が出ましたが、2月末にガバナーをはじめ5Rのブラザークラブの皆様をお迎えすることを止める苦渋の決断をし、当クラブ会員と家族による記念例会としました。

記念事業として、ほしらんどくだまつへ屋外ソーラー時計設置、スターピアくだまつへ案内ディスプレイ設置、公益財団法人やまぐち移植医療推進財団へ寄付、下松スポーツ少年団へソフトボール寄贈と、アクト西京バドミントン教室開催予定、切山歌舞伎公演に協力しました。

内輪だけの記念例会でしたが、下松中央ライオンズクラブの絆がより一層深まった気がします。

これからも地域社会に密着した奉仕活動に精進し、仲間意識の向上と、魅力あるライオンズクラブを目指していきたいと思えます。

今後とも変わらぬご指導、ご激励を賜りますようお願いを申し上げます。

